

No.233

美しい紅葉の季節を迎えました。京都や奈良などでは、秋の特別拝観で、平安時代以後初めてご開帳される仏画や、数十年ぶりに公開される秘仏を拝見する機会に恵まれる季節です。駅に貼られたポスターに心そそられ、赤や黄色の紅葉に彩られた社寺仏閣に、すぐにも行きたくなくなってしまいます。また、秋といえばスポーツです。今月は、鹿島製鉄所の綿引邦雄氏が、チェコ共和国で開催された世界男子マスターズパワーリフティング選手権大会で優勝を果たした話題をお届けします。

二つ目は、私たちの関係会社も海外で頑張っている話題です。住金関西工業(株)が、来年の春から開催予定の上海万国博覧会向けに、地震の影響低減に高い効果を発揮する制振商品を納入しました。世界中からの来場者の安全を守るため活用されます。

夢は、国内から海外へ。さらに今後も、世界へ未来へと続く活躍にご期待下さい。

目次

● 世界で一番力持ち

2009年世界マスターズパワーリフティング選手権大会で鹿島製鉄所の綿引邦雄氏が優勝

● 日本の優れた制振技術を世界に

上海万国博覧会向けに、住金関西工業(株)が、制振ブレース「SUB」を納入

● 世界で一番力持ち

<2009年世界マスターズパワーリフティング選手権大会で鹿島製鉄所の綿引邦雄氏が優勝>

パワーリフティングをご存じですか？

「スクワット」「ベンチプレス」「デッドリフト」の3種目トータルの重量で順位を決定する競技です。ルーツはボディビルディングとウェイトリフティング。まさに筋力を競うシンプルなスポーツで、年齢を問わず誰でもできる「生涯スポーツ」として楽しめるので、最近では、世界各国で競技人口が増えています。



表彰式 (中央：綿引邦雄氏)

このたび、鹿島製鉄所パワーリフティング部の綿引邦雄氏(59歳)がチェコ共和国で開催された2009年世界男子マスターズパワーリフティング選手権大会マスターズIII56kg級(マスターズIII:60歳以上(数え年)が対象)に出場し、総合優勝を果たしました。あわせて同大会の10階級ある中で、最優秀選手1人に与えられる「ベストリフター賞」も獲得しました。

最初の種目、本人いわく「最も苦手な種目」である「スクワット」での優勝で弾みをつけ、その後の種目「ベンチプレス」、「デッドリフト」では、それぞれ世界新記録を出しての優勝。3つの金メダルを獲得しました。そして、3種目の合計で、506.5kgという自身の持つ世界記録を26.5kg更新し、総合優勝となりました。

競技を始めたのは40歳。「試合前の緊張感」や「自己成績を更新できた時の喜び」がパワーリフティングを今日まで続けてきた活力となっているとのこと。交替勤務の合間を縫って、自分で練習メニューをつくり、食生活や体調管理に留意しながら、日々の練習を継続してきた努力が実り、今回の世界大会優勝につながりました。

「感無量です。継続は力なりという言葉の通り日々努力することが大切。」と喜びを語った綿引氏。「今後も競技を続け、10年後の70歳に再び世界大会に挑戦し、またベストリフター賞を目指したい」とまだまだ意欲溢れる綿引氏を私たちは、応援し続けたいと思います。

日本の優れた制振技術を世界に

<上海万国博覧会向けに、住金関西工業(株)が、制振ブレース「SUB」を納入>

私たちのグループ会社の住金関西工業(株)(以下、住金関西工業)は、2010年開催の上海万国博覧会(以下、上海万博)のメイン建物である世博中心(万博センター)向けに、建築物への地震の影響低減に高い効果を発揮する制振ブレース(商品名:SUB)416本を製作、納入いたしました。世博中心は、2009年10月に竣工し、来年2010年の開催時には、式典・会議センター、プレスセンター、運営式センターなど、上海万博の核となる建築物として、多くの来場者を迎える予定となっています。日本国内で培った住金関西工業の優れた制振技術が、海外でも認められ、多くの来場者の安全を守

るため活用されます。

制振ブレースとは、建築物に設置し、地震エネルギーを吸収することで地震に対する建築物の性能を向上させる建築部材です。建築物が大きな地震を受けると、設置された制振ブレースは伸び縮みを繰り返して地震エネルギーを吸収し、建築物の振動を抑えます。住金関西工業のSUBは、構成する鋼材の優れた復元力特性により、高い制振性能を有しながら、一般的な制振ブレースに比べ軽量・コンパクトであることが自慢です。外形寸法は設置場所の空間に応じて調整可能なため、設計の自由度が向上します。



施工例

SUBは日本国内では、高層ビルなどを中心に多数使用されています。地震国日本で磨き抜かれた高い技術と豊富な納入実績が、今回の受注に結び付けました。世博中心は、東西350m、南北140m、建築面積約14万m²の7階建の巨大な建築物です。上海万博後も中国有数の大型会議場・展示場として利用される予定です。

住金関西工業は、2005年8月に住友金属工業より免震・制振製品事業を承継し、SUB以外にも、さまざまな免震・制振製品を取りそろえています。従来は国内市場向けが中心でしたが、中国をはじめとして市場は拡大しており、同社の高い免震・制振技術に対する引き合いは、現在の経済状況にも関わらず旺盛です。今後、さらなる海外展開を加速すると共に、技術向上を図り、よりよい製品を世界にお届けしたいと考えています。